

製品名: ADM ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06639**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

遺伝子名	ADM
別名	ADM; AM; ADM
遺伝子 ID	133.0
SwissProt ID	P35318
免疫原	抗血清はヒト ADM 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 51-100

背景

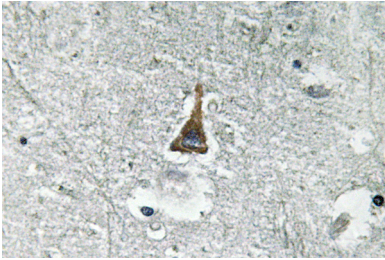
この遺伝子によってコードされるタンパク質はプレプロホルモンであり、これが切断されて2つの生理活性ペプチド、副腎メデュリンと副腎プロアドレノメデュリン N 末端 20 ペプチドを形成します。副腎メデュリンは 52 アミノ酸のペプチドで、血管拡張、ホルモ

ン分泌の調節、血管新生の促進、抗菌作用など、様々な機能を有します。このペプチドは低濃度で大腸菌と黄色ブドウ球菌を殺菌することが示されており、抗菌作用は抗菌作用です。[RefSeq 提供、2014年8月]、機能: AM と PAMP は強力な降圧剤および血管拡張剤です。多くの作用が報告されており、特に体液および電解質恒常性の生理的制御に関連しています。腎臓において、AM は利尿作用とナトリウム利尿作用を有し、AM と PAMP はともに副腎への直接的な作用でアルドステロン分泌を阻害します。下垂体において、生理学的に適切な用量の両ペプチドは基礎 ACTH 分泌を阻害する。両ペプチドは脳および下垂体において血漿量減少を促進するようであり、血管における降圧作用を補完する。類似性: 副腎メデュリンファミリーに属する。組織特異性: 褐色細胞腫および副腎髄質で高濃度に認められる。肺、心室、腎臓組織にも認められる。、

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト脳組織における ADM 抗体の免疫組織化学分析。